データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
010	00121	障害区分	扶養情報管理			X	1	013		必須	障害の非該当・種別を表す区分		◎
010	00122	扶養区分	扶養情報管理			X	1	014		必須	扶養の種類を表す区分	扶養関係区分が「0：配偶者専従者」、「1：扶養控対配」、「3：同配」、「4：所得金額調整控除」、「5：特定親族」、「6：配偶者特別控除対象者」の場合、または専従区分が「1：該当」の場合は、本項目は 「0：非該当」であること	◎
010	00123	世帯外被扶養者区分	扶養情報管理			X	1			必須	納税義務者が扶養する住民が、納税義務者と住民記録上の世帯が異なる否かを判別するための区分（0：対象外、1：対象）	世帯外の被扶養者の場合、「対象」とする	◎
010	00124	住登外被扶養者区分	扶養情報管理			X	1			必須	納税義務者が扶養する住民が、住登外者か否かを判別するための区分（0：対象外、1：対象）	被扶養者が住登外者の場合、「対象」とする	◎
010	00125	世帯外配偶者区分	扶養情報管理			X	1			必須	納税義務者の配偶者が、納税義務者と住民記録上の世帯が異なる否かを判別するための区分（0：対象外、1：対象）	世帯外の配偶者の場合、「対象」とする	◎
010	00126	配偶者・被扶養者の合計所得	扶養情報管理			9	11			任意	申告された配偶者・被扶養者の合計所得の金額		◎
010	02787	特定親族特別控除対象者の所得金額	扶養情報管理			9	11			任意	申告された配偶者・被扶養者の合計所得の金額		◎
010	00127	国外居住親族扶養控除等適用書類_提出有無	扶養情報管理			X	1			任意	国外居住親族に係る扶養控除等の適用に必要な書類の提出状況（0：無、1：有）	・申告が実施されている場合、「有」とする ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
010	00128	専従者続柄１	扶養情報管理			X	2	001-018		条件付き必須	専従者と専従主との続柄：1世代	※※01000120が1の場合	◎
010	02616	専従者続柄２	扶養情報管理			X	2	001-018		任意	専従者と専従主との続柄：2世代		◎
010	02617	専従者続柄３	扶養情報管理			X	2	001-018		任意	専従者と専従主との続柄：3世代		◎
010	02618	専従者続柄４	扶養情報管理			X	2	001-018		任意	専従者と専従主との続柄：4世代		◎
010	00130	扶養者是正対象控除	扶養情報管理			X	3	026		任意	誤りのあった控除を示す区分		◎
010	00131	扶養者是正理由	扶養情報管理			X	2	037		任意	是正の理由を示す区分		◎
010	02297	登録根拠区分	扶養情報管理			X	1	056		任意	被扶養者について何を理由に登録されたかの区分		○
010	02298	設定根拠区分	扶養情報管理			X	1	057		任意	被扶養者について何を理由に設定されたかの区分		○
010	02299	削除フラグ	扶養情報管理			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
010	00132	操作者ID	扶養情報管理			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
010	00133	操作年月日	扶養情報管理			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
010	00134	操作時刻	扶養情報管理			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
010	00135	市区町村コード	物件情報管理	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
010	00137	課税年度	物件情報管理	○	○	YEAR	4			必須	課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度		◎
010	00138	事業所・家屋敷課税対象者_宛名番号	物件情報管理	○	○	X	15			必須	事業所・家屋敷課税対象者の宛名番号		◎
010	00139	物件情報管理一連番号	物件情報管理	○		9	3			必須	物件情報管理の通し番号		◎
010	02300	最新フラグ	物件情報管理			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎